

琵琶湖(南湖) 感覚調査結果 平成24年度

調査月日		2012/4/14	5/19	6/17	7/8	8/18	9/15	10/13	11/3	12/15	2013/1/5	2/9	
瀬田唐橋	調査時間	8:20	8:20	8:20	8:15	8:25	8:20	8:15	8:17	8:20	8:10	8:20	
	天候	小雨	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	小雨	曇り	晴れ	
	気温 °C	10	17.0	23.0	25.0	28.5	16.0	11.5	8.0	0.0	2.7	2.7	
	水温 °C	13.1	19.4	23.5	23.5	30.2	28.1	20.1	15.7	7.5	5.7	6	
	風向	—	北	北	—	北	東	南	北西	—	南	西北西	
	風力	0	2	1	1	1	0	3	2	—	2	1	
	水位 cm	17	17	-9	-2	-22	-37	-30	-29	-9	1	-15	
	波	1	2	1	2	2	2	2	1	1	2	1	
	透視度 cm	>90	67	68	81.5	>100	>100	86.5	>100	>100	>100	>100	91
	周辺の状況	雪解けの影響か、水位が高く水は茶色く濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。護岸の壁面も付着藻が土の微粒子で覆われたようになっていました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。ボートの練習風景が見られました。カガモ、カイツブリが見られました。桜の花が咲いていました。	水は少し茶色に濁っており、透視度は67cmでした。水位が上がったため、下方に以前に綿のように付着した黒っぽい藻のラインが見えました。このため水も黒っぽく見えました。バックテストによるCODは5ppmでした。比較的大きな船の通過で波立っていました。(濁度: 7.0ntu, PH: 6.6, EC: 15mg/m, DO: 0.9mg/l)	昨日の大雨の影響か水は少し濁っており、透視度は68cmでした。護岸には茶色の付着藻が比較的多く付着していました。バックテストによるCODは8ppmと高い値でした。瀬田唐橋欄干の補修工事は完成していました。(濁度: 14ntu, PH: 7.1, EC: 11ms/m, DO: 1mg/l)	昨日の大雨の影響か水は少し濁っており、透視度は81.5cmでした。護岸には茶色の付着藻がかぶったように白っぽくなっていました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濁度: 13ntu, PH: 7.4, EC: 15ms/m, DO: 0.8mg/l)	若干濁っていましたが、透視度は100cm以上ありました。護岸には黄土色の付着藻が付着していました。17日に船幸祭、花火大会があり後片付けがおこなわれていました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度: 故障, PH: 7.2, EC: 14ms/m, DO: 0.81mg/l)	水は少し乳白に濁っていましたが、透視度は100cm以上あり、底から水草の生えているのが見えました。護岸には泥が沈積したような付着藻と緑色の付着藻、グリーンヘアが付着していました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 故障, PH: 7.2, EC: 14ms/m, DO: 0.81mg/l)	水は少し濁っていましたが川底から生える水草がかすかに見え、透視度は100cm以上ありました。護岸には茶色の付着層と濃い緑色の付着層が付着していました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度: 5ntu, PH: 7.5, EC: 15ms/m, DO: 5.8mg/l)	雨天のためか水は少し濁って見えたが透視度は100cm以上ありました。護岸には、上部には茶色の付着層と下部は灰色の付着層が付着していました。バックテストによるCODは2.5ppmでした。(濁度等は故障のため測定できず)	雨天のためか水は少し濁って見えたが透視度は100cm以上ありました。護岸には、上部には茶色の付着層と下部は灰色の付着層が付着していました。バックテストによるCODは2.5ppmでした。(濁度等は故障のため測定できず)	水は少し濁って見えたが透視度は100cm以上ありました。護岸には、上部には茶色の付着層と下部は灰色の付着層が付着していました。バックテストによるCODは2.5ppmでした。(濁度等は故障のため測定できず)	水は少し濁って見えたが透視度は100cm以上ありました。護岸には、上部には茶色の付着層と下部は灰色の付着層が付着していました。バックテストによるCODは2.5ppmでした。(濁度等は故障のため測定できず)	
	感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
	水の濁り	3	8	5	6	8	7	6	8	8	8	8	8
	湖辺の水の色	7	8	7	7	8	7	5	8	8	8	8	8
	湖岸の状況(藻類等)	8	5	7	8	9	6	6	8	8	5	8	8
	湖辺の水草	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
湖辺のごみ等	3	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10	
水の感触	5	8	8	7	9	7	5	8	8	8	8	8	
臭気	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10	
周辺の景観	7	7	7	7	8	7	8	7	8	7	8	8	
音	3	5	3	4	6	4	4	3	3	4	6	6	
魚介類(そこにいた場合)	5	7	7	7	8	5	5	7	5	6	8	8	
合計	68	78	73	75	81	71	68	78	78	78	84	84	

調査時間		8:40	8:50	8:50	8:40	8:50	8:45	8:40	8:40	8:40	8:45	8:45	
琵琶湖文化館	調査時間	8:40	8:50	8:50	8:40	8:50	8:45	8:40	8:40	8:40	8:45	8:45	
	天候	小雨	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	小雨	晴れ	晴れ	
	気温 °C	10.6	19.5	23.0	23.5	30.9	26.0	16.2	10.0	0.0	1.1	1.1	
	水温 °C	13.5	20.1	23.4	23.4	30.8	27.9	20.0	14.5	7.5	5.4	5.9	
	風向	東	東北東	北	西	北	北	東	西	東	南	西	
	風力	1	2	2	2	1	3	2	2	1	2	3	
	波	3	2	2	3	2	2	2	3	3	1	2	
	透視度 cm	>90	>90	>90	79	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100
	周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。水面下の石には茶色の付着藻が比較的多く付着汚れた感じがしました。バックテストによるCODは3ppmでした。少し波があり岸に打ち寄せていました。カガモ、カイツブリ、カワウ等が見られました。	透明感があってきれいでしたが、水面下の石に茶色の付着藻が比較的多く付着汚れた感じがしました。バックテストによるCODは4ppmでした。岸近くに泡が浮いていました。(濁度: 4.0ntu, PH: 7.0, EC: 13ms/m, DO: 0.9mg/l)	比較的透明感がありました。水面下の石に緑色の付着藻が付き、切れた水草が吹き寄せられ、アワも浮いて汚れた感じがしました。波が岸に打ち寄せていました。バックテストによるCODは8ppm以上あり汚れていました。(濁度: 9.0ntu, PH: 7.3, EC: 9ms/m, DO: 1mg/l)	少し濁って透視度は79cmでした。水面下の石に黒っぽい付着藻が付き、水も黒っぽく見えました。波がかぶったように見えました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度: 10ntu, PH: 7.4, EC: 14ms/m, DO: 0.84mg/l)	若干濁っていましたが、水は比較的きれいで透視度は100cm以上ありました。水草が打ち寄せられ、部分的に打ち上げられていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度: 故障, PH: 7.2, EC: 13ms/m, DO: 7.8mg/l)	少し濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。湖底から生えた水草をグリーンヘアがすっぽりと覆っていました。アオコのプランクトンと思われる浮遊物が水に分散しているのが見られました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。(濁度: 故障, PH: 7.2, EC: 15ms/m, DO: 6.6mg/l)	水は若干白っぽかったですが、透視度は100cm以上ありました。護岸の石には瀬田川同様に茶色と濃緑色の付着物が付着していました。水草が石段に打ちあがっていました。今回も琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	曇天の空が水に反射して見にくかったですが、透明度は100cm以上あり、湖底の石に黒緑色の付着物が付着しているのが見えました。釣り船やヨットが沢山見られました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度: 5ntu, PH: 7.1, EC: 13ms/m, DO: 9.1mg/l)	雨天のためか少し濁っているように見えたが透視度は100cm以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が付着していました。湖岸は水草も少なくきれいでした。オオバンなどの水鳥が見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	雨天のためか少し濁っているように見えたが透視度は100cm以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が付着していました。湖岸は水草も少なくきれいでした。琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少しコロナド状に濁っていましたが透明感がありました。湖底の石には瀬田川と同様に茶色の付着藻が付着していました。湖岸は水草も少なくきれいでした。琵琶湖大橋の守山側が欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少しコロナド状に濁っていましたが透視度は1m以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が付着していました。波打ち際の石垣に少し水草が打ちあがっていました。琵琶湖大橋の対岸側と守山側の両方から欠ける曇気楼が見られました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度: 2ntu, PH: 7.1, EC: 13ms/m, DO: 9.1mg/l)
	感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
	水の濁り	4	10	8	7	8	8	5	8	8	8	8	8
	湖辺の水の色	8	10	8	8	10	8	8	10	8	8	8	8
	湖岸の状況(藻類等)	10	5	5	7	6	4	5	6	8	5	5	5
	湖辺の水草	10	10	5	8	3	7	6	9	10	7	10	7
	湖辺のごみ等	7	10	10	10	9	6	8	10	10	9	10	9
水の感触	8	8	8	7	5	7	7	10	8	8	8	8	
臭気	10	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	
周辺の景観	8	8	8	8	9	8	8	8	9	8	9	9	
音	5	5	7	6	7	6	7	5	5	5	5	5	
魚介類(そこにいた場合)	5	8	7	7	8	5	7	9	8	7	8	8	
合計	76	85	77	76	78	63	71	86	84	80	77	77	

唐崎神社

調査時間	9:08	9:15	9:15	9:05	9:20	9:20	9:05	9:00	9:00	9:10	9:05
天候	<もり	晴れ	<もり	<もり	晴れ	晴れ	晴れ	<もり	小雨	晴れ	晴れ
気温 °C	10	21.0	23.0	23.0	32.8	23.0	28.0	10.7	8.0	2.7	2.7
水温 °C	12.9	20.7	23.6	25.0	31.1	29.0	20.5	14.2	7.5	6.0	6.0
風向	南	-	北東	南	-	北	南	南	北	南西	西
風力	1	1	3	1	0	2	3	2	1	2	2
波	2~3	2	3	2	1	2	3	2	1	2	1
透視度 cm	>90	>90	48	85	82	50	>100	42	>100	>100	78
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上あり、湖底の石がはっきり見えました。バックテストによるCODは4ppmでした。湖辺に発砲スチロールや松の剪定枝が捨てられていました。キンクロハジロ、カルガモが見られました。釣り船が多く見られました。	水は透明感がありましたが、湖底の石に褐色の藻が付着した感じがしました。バックテストによるCODは4ppmでした。水面上に泡が浮いていました。相変わらず岸に発砲スチロールなどのゴミがありました。釣り船が多く見られました。(濁度:4ntu, PH:7.1, EC:13ms/m, DO:10.3mg/l)	波があつて湖底の沈殿物が浮遊していましたが、岸の石は洗われてきれいになっていました。水草の塊が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは7ppmでした。岸にはあちこちにゴミが見られました。(濁度:13ntu, PH:7.9, EC:9ms/m, DO:-mg/l)	少し濁って透視度は85cmでした。岸の石は洗われてきれいでしたが、その内側の石には黒っぽい付着層が付いて、水も黒っぽく見えました。岸には水草もなく、一斉清掃で護岸は草が刈られてきれいになっていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:11ntu, PH:7.9, EC:13ms/m, DO:8.9mg/l)	水にはオシロリアと思われるプランクトンが浮遊し、少し濁って透視度は82cmでした。水草(カカナモ)やアオミドロが岸に寄せられ、また、沖合にも生えた水草に付着し浮いていました。蟬の音が聞こえていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:故障, PH:6.9, EC:13ms/m, DO:8.3mg/l)	水はアオコ状で緑色で、透視度は50cmでした。水位低下で、湖岸の石に水草の枯れたものが堆積していました。若干奥が岸に寄せられ、また、沖合にも生えた水草に付着し浮いていました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。(濁度:28ntu, PH:8.7, EC:13ms/m, DO:6.5mg/l)	透視度が1m以上あり、湖底の石がよく見えました。ヨシの生えた入り江は、水草の枯れたものが集積し汚れていました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少し濁って透視度は42cmでした。波打ち際の石には緑の藻が付着していましたが、水面下の石は土をかぶったような状態であり、水位低下で干上がった石には枯れた水草やごみが見られ汚れた感じがしました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:7ntu, PH:-, EC:-, DO:10.8mg/l)	水は少し濁っているように見えました。透視度は100cm以上ありましたが、波打ち際の石は洗われたようにきれいでしたが、水面下の石には茶色の付着層が付着し、ところどころ白い柱状の付着物の塊が波に揺られて汚れた感じがしました。石垣の下には紙やレジ袋が捨てられていました。スズガモ等が50羽ほど見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は透明感があつてきれいでしたが透視度は100cm以上ありましたが、波打ち際の石は同様に茶色の付着層が付着し、ところどころ白い柱状の付着物の塊が波に揺られて汚れた感じがしました。石垣の下にはペットボトルなどのごみが見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.5mg/l)	水は少し濁って透視度は78cmでした。水面下の石には茶色の付着層が付着した感じがしました。相変わらず石垣の下にはペットボトルなどのごみが見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.5mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	7	8	5	7	6	6	8	6	8	10	7
湖辺の水の色	8	8	5	7	6	2	6	7	8	8	6
湖岸の状況(藻類等)	7	5	7	7	4	3	8	5	5	5	5
湖辺の水草	8	8	3	7	3	8	8	7	7	8	8
湖辺のごみ等	5	3	5	8	6	5	7	8	7	7	7
水の感触	7	3	3	7	3	2	6	3	6	7	6
臭気	10	10	8	8	4	5	10	10	8	10	8
周辺の景観	8	8	7	10	8	5	8	6	7	10	8
音	3	7	3	3	7	10	8	8	8	9	8
魚介類(そこにいる場合)	7	3	2	7	4	5	5	3	5	7	7
合計	70	65	48	70	50	43	73	57	69	80	70

浮御堂

調査時間	9:45	9:50	9:50	9:45	9:55	9:55	9:40	9:40	9:45	9:40	9:45
天候	<もり	晴れ	<もり	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	<もり	<もり	うす曇り	雪
気温 °C	10	17.1	21.6	24.3	31.2	28.6	19.0	12.0	8.5	0.8	0.2
水温 °C	11.6	19.5	23.6	22.7	30.7	29.3	20.0	14.7	9.0	7.0	5.7
風向	南	北東	北東	南	北	東	南	西	東	南	西
風力	1	2	3	2	2	2	3	2	2	2	2
波	2	2	3	2	2	3	3	3	2	2	3
透視度 cm	>90	90	45	79	>100	42	67	60	83.5	>100	60
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上あり、湖底の石がくすかに見えました。バックテストによるCODは4ppmでした。キンクロハジロ他50羽以上の水鳥がまだ見られました。釣り船が多く見られました。	少し濁って透視度は90cmで、湖底の石がくすかに見え、アユの遊泳が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。釣り船が多く見られました。(濁度:31ntu, PH:7.1, EC:13ms/m, DO:11.4mg/l)	波が高く濁って透視度は45cmでした。岸にヨシ餅状のものが吹き寄せられ泡ととも浮いていました。バックテストによるCODは8ppm以上で汚れていました。(濁度:18ntu, PH:8.0, EC:8ms/m, DO:-mg/l)	湖底の石がくすかに見える程度に濁っていて、透視度は79cmでした。ここでも湖底の石が黒っぽく、水が黒っぽく見えました。少し波があつて岸に打ち付ける音がしていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:11ntu, PH:8.3, EC:13ms/m, DO:9.1mg/l)	若干濁っていましたが、透視度は100cm以上あり湖底が見えました。湖底の石には黒緑の付着層が付着して水もそのように見えました。湖面の右側には生えた水草にアオミドロがバックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:故障, PH:7.4, EC:13ms/m, DO:7.9mg/l)	水はアオコ状で、少し濁って透視度は42cmでしたが、水位低下で水深が浅く、湖底の水草が見えました。グリーンヘアが浮き、その周辺にユスリカが付き、その周辺にユスリカの抜け殻のようなものも多く浮遊していました。沖には水草が頭を出していました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。(濁度:14ntu, PH:8.1, EC:13ms/m, DO:8.1mg/l)	少し濁って透視度は67cmでしたが、水位低下で、湖岸の石に少しグリーンヘアが付いているのが見えました。小型のユスリカが多く飛んできていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	少し濁って透視度は60cmでした。水位低下で湖底の黒っぽい付着層に覆われた石が見え、汚れた感じがしました。護岸の波打ち際に緑色の付着層(アオミドロ)が浮いていました。のバックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:7ntu, PH:-, EC:-, DO:10.4mg/l)	少し濁って透視度は83.5cmで汚れた感じがしました。小さな水草の塊が浮いて風に流されてきました。水鳥が多数見られました。オオハシ、ホンハジロなどの水鳥が多数見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	少し濁って透視度は60cmで、湖面は比較的風が強く波が高い状態で見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.6mg/l)	少し濁って透視度は60cmでした。湖面は比較的風が強く波が高い状態で見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.6mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	5	5	2	4	10	6	5	5	7	8	7
湖辺の水の色	8	8	3	6	10	7	8	7	8	8	4
湖岸の状況(藻類等)	7	8	7	6	7	3	5	5	8	8	6
湖辺の水草	8	10	8	10	9	2	8	8	8	10	10
湖辺のごみ等	10	10	8	10	5	10	10	8	10	10	10
水の感触	7	2	2	10	2	10	5	5	5	8	5
臭気	10	10	10	10	6	9	10	10	10	10	10
周辺の景観	8	10	8	8	10	5	9	9	9	9	9
音	5	8	3	6	9	6	7	8	8	9	9
魚介類(そこにいる場合)	7	7	2	5	9	2	4	5	9	5	5
合計	75	83	53	70	89	45	71	71	75	90	75

	10:13	10:32	10:20	10:15	10:30	10:25	10:10	10:10	10:15	10:05	10:25
調査時間	10:13	10:32	10:20	10:15	10:30	10:25	10:10	10:10	10:15	10:05	10:25
天候	小雨	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	曇り	曇り	雪
気温 °C	10.4	23.0	24.4	24.3	30.3	19.0	13.0	8.1	8.1	1.0	0.9
水温 °C	14.5	23.2	24.5	24.5	32.5	28.9	20.0	14.1	7.5	4.7	6.3
風向	-	北東	北東	-	北	東	北西	西	東	南西	西
風力	0	2	2	1	1	3	3	3	1	3	3
波	2	1	1	1	2	2	3	3	1	3	3
透視度 cm	20	32	18	25	12	59	33	23	45	32	24
周辺の状況	水は濁っていて透視度は20cmでした。バックテストによるCODは4ppmでした。水鳥が左右の少し遠方にまだ50羽程度見られました。	水は茶色く濁っていて透視度は32cmでした。水面下の石に褐色の付着藻がやや多く付いていました。バックテストによるCODは5ppmでした。オオハシが多く見られました。(濁度: 66ntu, PH: 7.1, EC: 18ms/m, DO: 9.2mg/l)	茶色く濁り、透視度は18cmでした。昨日の雨風の影響が抽れ多く岸近くに集積し、中にはゴミも見られました。バックテストによるCODは8ppmと汚れていました。(濁度: 45ntu, PH: 7.9, EC: 9ms/m, DO: -mg/l)	前回同様に茶色く濁り、透視度は25cmでした。ヒシが比較的多く岸近くに集積していました。石積みにも多くのプラスチックゴミがはまり込んでいました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 35ntu, PH: 8.3, EC: 13ms/m, DO: 8.1mg/l)	アオコが発生し、透視度は12cmでした。アオミドロやヒシが岸に打ち寄せられ汚れた感じがしました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 12.8mg/l)	若干濁っていて透視度は59cmでした。水にはアオコのプランクトンのようなものが見られました。ヒシが比較的多く岸近くに集積し、中にペットボトルなどのゴミが見られました。ヒシの白い花が咲いていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 14ntu, PH: 8.1, EC: 20ms/m, DO: 8.1mg/l)	アオコが見られ、濁っていて透視度は33cmでした。今回は表面に浮草もなききれいでした。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	アオコで濁っていて透視度は23cmでした。比較的風が強波があり、岸にアワがありました。また、アカキキヤの小さな塊が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度: 28ntu, PH: -, EC: -, DO: 10.5mg/l)	水は濁っていて透視度は45cmでした。水面下の石は茶色の付着藻で汚れた感じがしました。岸近くにアカキキヤの小さな塊が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は茶色く濁っていて透視度は32cmでした。水面下の石は茶色の土がぶつたようになっていました。水面は水草もなくきれいでした。キンクロハジロが20羽ほど見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度: 17ntu, PH: 6.9, EC: 19ms/m, DO: 10.2mg/l)	水は茶色く濁っていて透視度は24cmでした。風が少しあって岸は泡だっていました。湖岸の石には黄土色の付着物が付き、乾いた部分には灰色の付着物が付いていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度: 17ntu, PH: 6.9, EC: 19ms/m, DO: 10.2mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	0	0	0	0	1	6	2	2	3	2	3
湖辺の水の色	2	3	2	2	1	6	2	3	3	3	3
湖岸の状況(藻類等)	7	5	7	5	3	3	5	5	5	6	6
湖辺の水草	10	7	0	1	3	8	3	5	9	8	8
湖辺のごみ等	8	8	3	5	5	3	9	6	7	8	9
水の感触	2	2	0	1	0	1	2	2	3	3	3
臭気	10	10	8	9	9	9	9	9	10	10	10
周辺の景観	7	8	7	6	9	8	8	7	8	8	8
音	5	3	5	3	6	6	6	6	5	5	5
魚介類(そこにいた場合)	2	0	0	0	3	2	2	3	3	2	2
合計	52	47	32	32	36	43	52	44	53	56	57

	10:33	10:55	10:45	10:35	10:55	10:45	10:35	10:30	10:35	10:25	10:45
調査時間	10:33	10:55	10:45	10:35	10:55	10:45	10:35	10:30	10:35	10:25	10:45
天候	曇り	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	曇り	曇り	晴れ
気温 °C	10	19.0	23.0	23.8	31.6	31.0	19.0	11.8	9.5	2.2	1.2
水温 °C	12.6	22.2	23.9	24.5	31.5	29.2	20.0	13.6	7.8	4.8	7.2
風向	南西	西	東	-	北	南	南西	西	北東	南西	北西
風力	1	2	2	1	2	2	2	3	1	3	2
波	3	3	1	3	2	3	3	3	1	3	3
透視度 cm	55	>90	41	45	58	70	49	15	93.5	90	79
周辺の状況	濁っていました透視度は55cmでしたが、水面下の石が見えませんでした。バックテストによるCODは3ppmでした。	少し濁っていましたが透明感がありました。岸近くに泡が多かったです。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度: 11ntu, PH: 7.2, EC: 14ms/m, DO: 10.4mg/l)	濁っていて透視度は41cmでした。うねるような波が打ち寄せ、波の音がしていました。石の付着藻は、水位低下の影響で、水面下の少し深いところから灰色に枯れた状態になっていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 22ntu, PH: 7.9, EC: 9ms/m, DO: -mg/l)	濁っていて透視度は45cmでした。風はあまりありませんでしたが、波が岸に打ちつける音がしていました。石の付着藻は、水面の少し深いところに緑の藻が付着し、上面は黒くなっていました。水草が護岸に打ちあげられていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 23ntu, PH: 8.3, EC: 13ms/m, DO: 8.8mg/l)	水はプランクトンと思われる浮遊物で緑がかって濁っていました。透視度は58cmでした。護岸の石にヨシのクズが打ち上げられ、中にはペットボトルも見られました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度: 故障, PH: 7.7, EC: 14ms/m, DO: 7.1mg/l)	水はプランクトンと思われる浮遊物で緑色に色ついて透視度は70cmでした。護岸の石には緑色の付着藻が付いていました。石垣の間に打ち上げられた水草が枯れていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度: 12ntu, PH: 7.2, EC: 14ms/m, DO: 6.6mg/l)	アオコで少し濁っていて透視度は49cmでした。護岸の石には緑色の付着藻がまだらに付いていました。湖面に泡が見られ、水草が少し浮いていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	風が強く、アオコが分散して濁っていて透視度は15cmでした。湖面に泡が見られ、水草が少し浮いていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度: 49ntu, PH: -, EC: -, DO: 10.3mg/l)	水は少し濁っていて透視度は83.5cmでした。護岸の石には茶色に少し緑の混ざった付着藻が付き汚れた感じがしました。ホシハジロなどの水鳥が多くみられました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少し緑色に濁っていて透視度は90cmでした。護岸の水面下の石には茶色の付着藻が付いていました。波が高く、打ち寄せ音がし、岸は泡立っていました。オオハシなどが50羽ほど見られました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度: 6ntu, PH: 6.9, EC: 12ms/m, DO: 10.3mg/l)	水は少し緑色に濁っていて透視度は79cmでした。波があり岸は泡立っていました。護岸の水面下の石には茶色の付着藻が付き付いていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度: 6ntu, PH: 6.9, EC: 12ms/m, DO: 10.3mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	3	3	2	1	3	4	2	1	8	7	6
湖辺の水の色	3	7	3	3	4	6	2	2	8	8	6
湖岸の状況(藻類等)	7	7	3	3	4	5	4	7	8	5	5
湖辺の水草	10	8	3	8	6	6	3	9	10	10	10
湖辺のごみ等	10	10	10	10	6	9	7	8	9	10	10
水の感触	3	7	3	2	1	4	2	1	6	7	4
臭気	10	10	10	8	10	6	9	10	10	10	10
周辺の景観	8	8	8	8	9	6	6	8	8	8	8
音	5	5	7	6	6	8	8	6	8	6	6
魚介類(そこにいた場合)	3	5	3	2	3	2	2	4	4	5	4
合計	63	72	58	47	51	53	48	42	73	79	70

赤野井溝

草津北山田